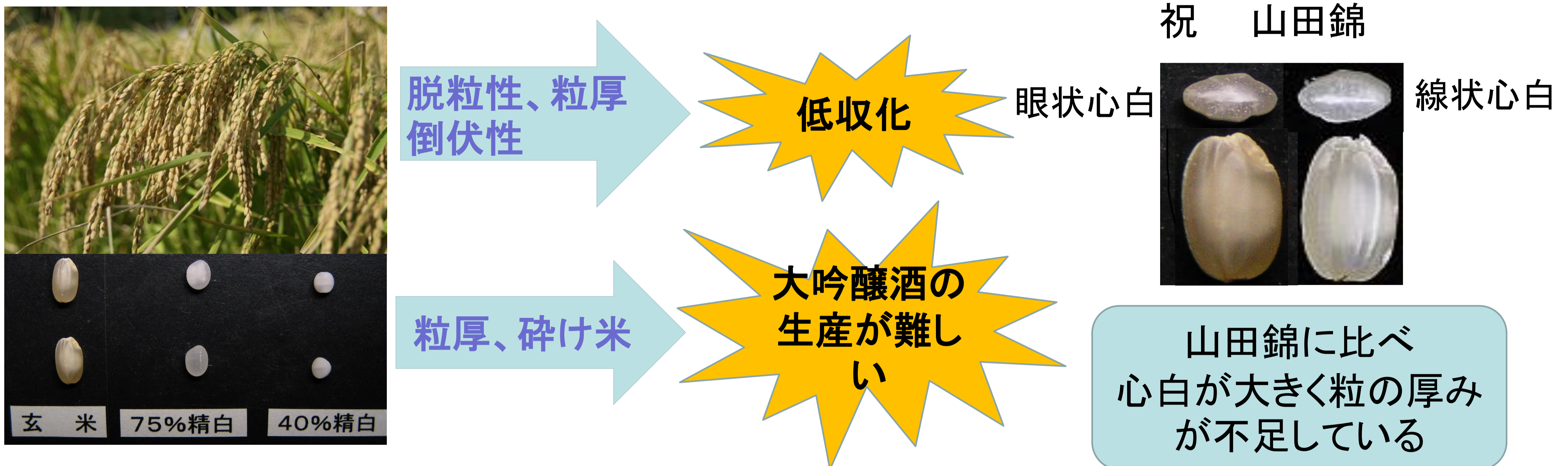


生産性と酒造適性を向上させた新「祝」の育成

酒造好適米「祝」は精米しやすく、低蛋白質で酒造適性が高い吟醸酒向きの良質品種です。しかし、大吟醸への適応性がやや劣ります。そこで、「山田錦」に匹敵する高い酒造好適性を持つ新品種を育成します。

酒造メーカーから“山田錦”に匹敵する**新”祝”**の育成が強く求められている。



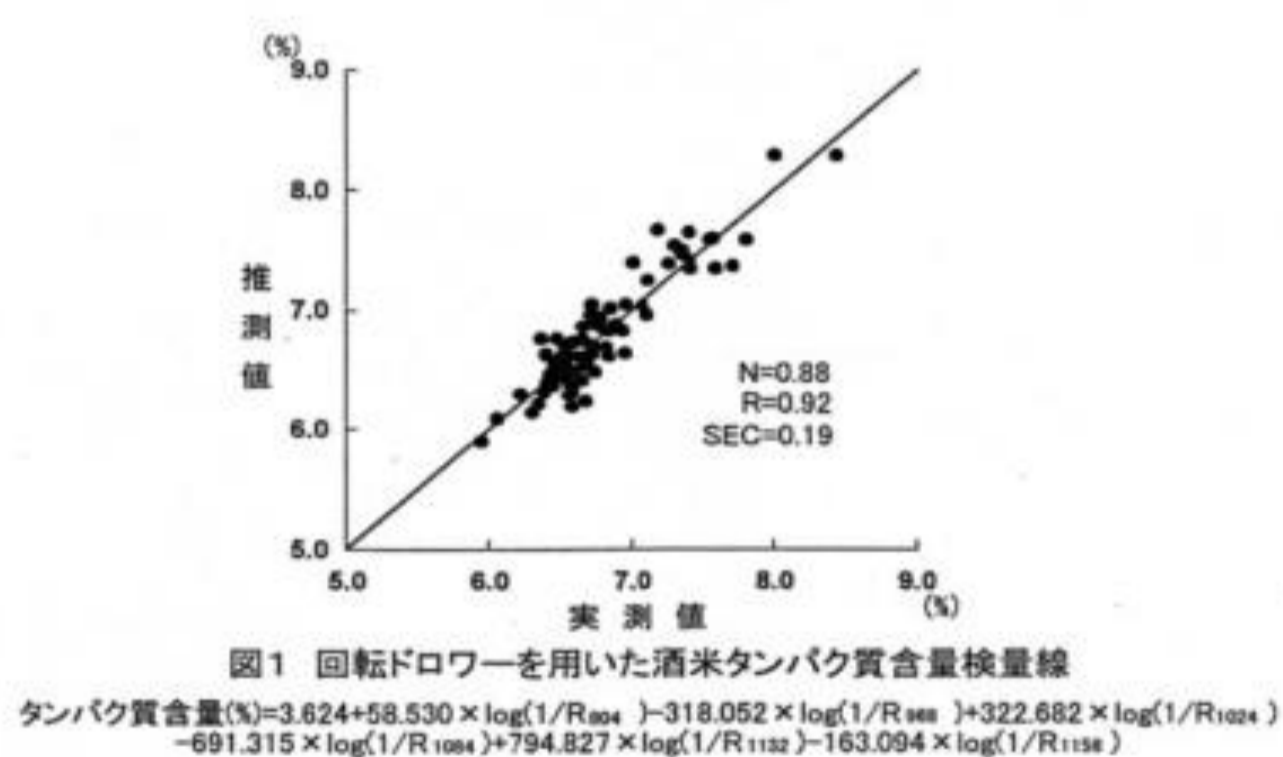
温湯除雄法による交配



育成系統の試験醸造と官能評価



蛋白質含量を非破壊で分析



選
種
・
選
抜



新しい「祝」の誕生

脱粒性改善、線・点状心白、高度精白対応、低蛋白質の新しい「祝」を育成します。

— 交配母本：京の輝き、兵庫錦などの酒造好適性品種を利用 —

育種目標

- ①倒伏性改善、粒厚の向上 (2.0mm) 収量性の向 (420kg/10a)
- ②高度精白に対応でき、低蛋白質 (7.5%以下)